

問1 滋賀県と奈良県の人口構成と推移を比較した調査において、一方の県では人口減少とともに、70歳代の割合が高い「高齢化」の傾向が顕著に見られました。この傾向が見られる県名と、その県における1998年から2018年にかけての人口推移の説明として正しい組み合わせを選びなさい。(2020年 佐賀公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 奈良県 — 2000年代前半をピークに減少傾向にある。 | 2. 滋賀県 — 2000年代前半をピークに減少傾向にある。 | 3. 奈良県 — 20年前から一貫して高い水準で人口が増加し続けている。 | 4. 滋賀県 — 20年前から一貫して高い水準で人口が増加し続けている。 |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|

問2 京都府の舞鶴市周辺や三重県の志摩半島などに見られる、山地が沈降したり海面が上昇したりすることで、かつての谷の部分に海水が入り込み、小さな岬と入り江が複雑に連続するようになった海岸地形を何と呼びますか。(2023年 島根公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|--------|--------|---------|
| 1. リアス海岸 | 2. 扇状地 | 3. 三角州 | 4. カルデラ |
|----------|--------|--------|---------|

問3 近畿地方の農業統計において、和歌山県はミカンやウメなどの果実産出額が非常に高いことで知られています。長い海岸線を持つ和歌山県でこのような果樹栽培が盛んな理由として、太平洋を北上する「日本海流(黒潮)」がもたらす自然環境の影響を説明したものと最も適切なものはどれですか。(2016年 愛知公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 暖流の影響によって冬でも気温が下がりにくく、温暖な気候になるため。 | 2. 寒流の影響によって夏でも涼しく、霧が発生しやすいため。 | 3. 対馬海流の影響によって冬に多くの雪が降り、水資源が豊富なため。 | 4. リマン海流の影響によって年間を通して気温の変化が小さいため。 |
|--------------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|

問4 兵庫県たつの市周辺の約50年間の変化について、昭和48年と令和2年の1:25,000地形図を比較・分析した際、北西部に高速道路のインターチェンジが新設され、それに伴い周辺の土地利用が大きく変化していることが確認できます。このような交通網の整備が地域社会にもたらす一般的な影響として、最も適切なものはどれですか。(2023年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 高速道路へのアクセスが向上することで、広域的な移動や物流が容易になり、周辺に住宅地や工場などの開発が進む。 | 2. 自動車利用者の騒音を避けるため、インターチェンジ周辺の住宅地はすべて撤去され、広大な森林へと還元される。 | 3. 高速道路の開通によって鉄道の利用価値が完全なくなるため、既存の駅や線路はすべて廃止され、農地に転換される。 | 4. 公共施設の利便性を確保するため、市役所や郵便局、小学校などのすべての施設がインターチェンジの敷地内に移転・集約される。 |
|--|---|--|--|

問5 近畿地方に位置するある都市は、かつて武家政権である幕府が置かれていた歴史を持ち、現在では数多くの歴史的建造物が世界遺産に登録されています。この都市に当てはまるものを選びなさい。(2017年 福岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------------|---|--|--|
| 1. 室町幕府が置かれ、金閣や銀閣などが世界遺産に登録されている京都市 | 2. 加賀藩の城下町として発展し、歴史的な街並みが残るが幕府は置かれなかった金沢市 | 3. 徳川御三家筆頭の城下町として発展したが、幕府そのものは置かれなかった名古屋 | 4. 日本で最初に幕府が置かれたが、世界遺産の登録名称に都市名は含まれない鎌倉市 |
|-------------------------------------|---|--|--|

問6 日本の諸地域の学習において、三重県は所属する地方区分と実際の経済活動の結びつきが異なる例として頻繁に取り上げられます。三重県の県外への通勤・通学先の割合を示した資料では、滋賀県や奈良県といった近畿地方の近隣県への移動よりも、ある特定の県への移動が突出して多いことが示されています。三重県にとって最も大きな経済的結びつきを持つ、この移動先の県名を次から選びなさい。(2021年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 愛知県 | 2. 滋賀県 | 3. 奈良県 | 4. 和歌山県 |
|--------|--------|--------|---------|

問7 京都府の統計において「みずな」などの伝統野菜の生産量が多いことが示されています。このように、大都市の周辺で野菜の栽培が盛んに行われている背景として、最も適切なものはどれですか。(2017年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|--|
| 1. 大都市周辺は地価が非常に安く、広大な農地を確保しやすいため | 2. すべての作業を大規模な機械で行うことで、人件費を削減するため | 3. 輸送距離が短いため、傷みやすい野菜を新鮮な状態で市場へ届けられるから | 4. 都市部での生活排水を農業用水として再利用し、生産コストを下げられるため |
|----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|--|

問8 三重県は近畿地方の府県の中でも製造業出荷額等が突出して多いという特徴があります。このように工業が高度に発達した背景として、伊勢湾沿岸の四日市市を中心に形成された産業の仕組みについて述べたものとして、最も適切なものはどれですか。(2015年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 大規模な石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が発展した。 | 2. 豊富な木材資源を利用した、製紙・パルプ工業が内陸部で発展した。 | 3. 広大な平野を利用して、大規模な稲作と農機具製造が結びついた。 | 4. 古くからの歴史的景観を活かし、伝統的な繊維工業のみに特化した。 |
|------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 奈良県 — 2000年代前半をピークに減少傾向にある。	奈良県では1998年から2018年の統計において、2000年代前半に人口のピークを迎えた後に減少へと転じています。人口構成比においても、滋賀県が40歳代に厚みがあるのに対し、奈良県は70歳代の層が厚くなっており、高齢化が進んでいる状況が示されています。これに対し、滋賀県は同期間において人口増加を維持しています。
問2	答え 1 リアス海岸	山地が沈降（地盤が沈むこと）したり、地球温暖化などにより海面が上昇したりすることで、もともと山あいの谷だった場所に海水が入り込んで形成されます。鋸の歯のように複雑に入り組んだ海岸線が特徴で、日本ではほかに岩手県の三陸海岸南部などが有名です。
問3	答え 1 暖流の影響によって冬でも気温が下がりにくく、温暖な気候になるため。	太平洋側を流れる黒潮は暖かい水を運ぶ暖流です。この海流が近畿地方の南側を通過することで、和歌山県などの沿岸部では冬の冷え込みが和らぎます。この温暖な気候が、寒さに弱い柑橘類（ミカンなど）の栽培に非常に適しているため、果樹栽培が発展しました。
問4	答え 1 高速道路へのアクセスが向上することで、広域的な移動や物流が容易になり、周辺に住宅地や工場などの開発が進む。	交通網の整備は、人や物の流れを変え、土地利用に大きな影響を与えます。高速道路のインターチェンジが設置されると、遠方への移動や輸送の利便性が高まるため、周辺では住宅地の造成や物流拠点、工場の進出といった開発が活発化します。たつの市の事例においても、インターチェンジの開通や鉄道網の整備に合わせて、住宅地の拡大や郵便局などの公共施設の設置が進んでおり、地域の都市化が進んだことが読み取れます。
問5	答え 1 室町幕府が置かれ、金閣や銀閣などが世界遺産に登録されている京都市	京都は足利尊氏によって開かれた室町幕府の所在地であり、当時の文化を反映した鹿苑寺（金閣）や慈照寺（銀閣）などの建造物が「古都京都の文化財」として世界遺産に登録されています。選択肢にある金沢や名古屋は有力な城下町ですが、幕府が置かれた都市ではありません。
問6	答え 1 愛知県	三重県は近畿地方に属しながらも、隣接する愛知県に位置する名古屋市が最大の都市拠点となっています。鉄道や道路網が名古屋方面に向けて整備されていることから、県外への通勤・通学先としては愛知県が最大となります。このように、行政的な地方区分と実態としての生活圏が一致しないケースがあることは、地理学習における重要な視点の一つです。
問7	答え 3 輸送距離が短いため、傷みやすい野菜を新鮮な状態で市場へ届けられるから	みずなのような葉物野菜や伝統野菜は、鮮度の低下が早いので、消費地である大都市の近くで生産することが合理的です。大都市の近くであれば、市場への出荷にかかる時間が短く、消費者のニーズに合わせた新鮮な野菜を供給できるため、近畿地方などでは古くからこの形態の農業が発達してきました。
問8	答え 1 大規模な石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が発展した。	三重県の工業を支えている大きな要因は、四日市市を中心とした中京工業地帯の広がりです。戦後、日本で最初に大規模な石油化学コンビナートが建設されたことで、石油化学や機械工業などの重化学工業が飛躍的に発展し、現在の高い製造業出荷額等につながっています。